



家島諸島（兵庫）

Ieshima Shoto

家島諸島は、瀬戸内海東部の播磨灘に浮かぶ大小40余りの島々です。そのうち、有人島は家島、坊勢島、男鹿島、西島の4つ。家島、坊勢島には、兵庫県姫路港から定期船で約30分で行くことができます。古くから漁業、海運業、採石業が盛んで、穏やかな気候の中、美しい景色と新鮮な海産物が楽しめます。

姫路市公式HP

<https://www.city.himeji.lg.jp/>

ふるさと納税HP

<https://www.city.himeji.lg.jp/bousai/0000000757.html>



姫路駅から家島諸島へ



姫路港

約30分

約30分

西島
(にしじま)

家島
(いえしま)

男鹿島
(たながしま)

坊勢島
(ぼうぜしま)

約10分

約10分

約10分

JR姫路駅北側にあるバスターミナル(神姫バス)の心斎橋乗り場で「姫路港」行きのバスに乗り、終点・姫路港まで行きます。(約25分)

姫路港よりそれぞれの島へ行く定期船のチケットを購入し、船に乗ります。(約30分)

家島諸島へ到着

アクセス
マップ



島での暮らし

家島本島では4月に「花まつり」という島のボランティア団体・さくら会によるお祭りがあります。移住相談については、姫路市地方創生推進室（TEL：079-221-2833）、家島・坊勢島に在住している地域おこし協力隊が対応しています。

姫路紹介パンフレット

<https://www.city.himeji.lg.jp/shisei/cmsfiles/contents/0000006/6357/himejiteijyu16P.pdf>

移住・就職に関するパンフレット

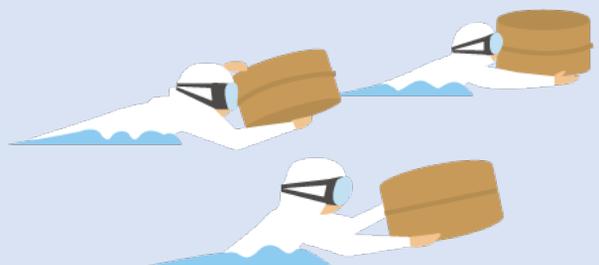
<https://www.city.himeji.lg.jp/shisei/cmsfiles/contents/0000009/9951/emigration-support191220.pdf>



島での仕事



漁業・海運業・採石業がさかんです。
それらに関連したお仕事をされている方が多いです。
また介護福祉施設も家島本島、坊勢島にそれぞれありますので、そちらで就職されている方もいます。
そして、姫路本土へのアクセスも定期船で30分と利便性が良いので、島に住みながら本土で就業している方もいます。



諸島について



家島本島：B&G海洋センターというスポーツ施設があり、地域の方によく利用されています。夏はカヤックやSUPなどのアクティビティもできます。また、家島諸島唯一の高校・県立家島高等学校があり、1級小型船舶操縦士免許の取得を目指す選択授業があります。さらに、マリンスポーツの授業や部活動によりダイビング・ライセンスを取得している生徒もいます。

坊勢島：坊勢漁業協同組合が漁業体験見学船「ふじなみ」を所有しており、漁業見学や島内見学を実施しています。また、姫路本土・妻鹿漁港に「まえどれ市場」があり、坊勢のお魚を活きの良いまま直接販売しています。

男鹿島：島の名前にちなんで、鹿を飼育している鹿公園があります。また、船着き場近くのタテノ浜と言われる広い海水浴場も人気です。

西島：兵庫県立いえしま自然体験センターがあり、ロッジやテントなどでの宿泊、カヌーやカヤック、海水浴やバーベキューなど、本格的なアウトドア体験ができます。

